

平成23年度 鎌ヶ谷市環境美化対策推進協議会 第2回会議 会議録

1. 開催日時：平成23年 6月29日（水）14：00～15：40

2. 会 場：総合福祉保健センター 4階 研修室

3. 出席者：①委員 14名

菅野会長、石田副会長、石川委員、古瀬委員、
片平委員、遠藤委員、竹林委員、有山委員
藤田委員、川崎委員、齋藤委員、渡部委員、
奥野委員、河合委員

②事務局 3名

松澤クリーン推進課長、吉松係長、五十嵐

4. 会議

委嘱状の交付：老人クラブ代表委員の変更に伴い、新たに竹林正憲委員へ委嘱状を交付。

会長の選出：菅野副会長を会長として選出。

副会長の選出：選出はせず、自治会連合協議会代表委員の推薦を待つ。

議事録署名人の選出：名簿順により片平委員、石田委員を選出。

会長を議長として議事進行

(1) ごみの散乱のない快適なまちづくりキャンペーンについて

事務局より、新鎌ヶ谷・東武鎌ヶ谷駅前でのキャンペーンについて説明。

日程、参加者については次第に掲載のとおり(案)を提示。

委員の配置変更については以下のとおり

- ・竹林委員は7月19日(火)の東武鎌ヶ谷駅前へ変更。
- ・河合委員は7月19日(火)の新鎌ヶ谷駅前へ変更
- ・有山委員は7月19日(火)の新鎌ヶ谷駅前へ変更
- ・齋藤委員は欠席

委員：腕章がずれないように、また市でやっているとわかりやすいようにしたほうが良い。

事務局：新鎌ヶ谷駅についてはキャンペーンを表示する横断幕を設置します。

東武鎌ヶ谷駅については別途検討いたします。

(2) リサイクルフェアについて

事務局より、10月29日（土）・30（日）の2日間市民体育館で開催される産業フェスティバル会場の一角を借りて開催することを説明。

委員：傘はどこでもらってくるのか。

事務局：北総鉄道、新京成電鉄からいただいております。

委員：その他にはどんなものをリサイクル品として売ることか。

事務局：昨年は棚や小物入れ、スノーボードの板、バット等を扱っていました。

委員：29日、30日のそれぞれの割り振りはいつ決めるのか。

事務局：9月開催予定の第3回目の会議にて決定いたします。

→異議なく承認される。

(3) 鎌ヶ谷市廃棄物減量等推進審議会委員の選出について

事務局：鎌ヶ谷市廃棄物減量等推進審議会委員につきましては、環境美化対策推進協議会より推薦しておりまして、鎌ヶ谷市子ども会育成会連絡協議会の遠藤様が務められていたところですが、本年度も当協議会より新たに委員の推薦をお願いします。

なお、男女共同参画のため、できれば女性の委員を求められていることを併せて申し上げます。

委員：引き続き遠藤委員にお願いしてはどうか。

一同：異議なし。

遠藤委員：承諾。

5. 報告

(1) 環境美化運動結果報告及び今後の環境美化運動のあり方について

①事務局より、謝意及び結果報告。

委員：ごみの重さはどう量るのか

事務局：事前に車検証にて車両の重量を把握し、乗員は1人60kgとし、計量時の全重量からそれを引いたものがごみの重量となります。

②事務局より、家庭から出ているとみられる粗大ごみが環境美化運動の際に出されている現状を踏まえ、今後の環境美化運動では「燃やすごみ」のみを回収することを提案。

委員：防災無線は聞こえにくいので改良したほうがいい。また雨天決行であったがあれだけの雨であれば中止だろうと個人的な判断をする人も出てくる。

中止する場合については防災無線を使用せずに自会連合協議会の理事を通じて連絡をするのも一つの手である。

(以後、防災無線の使用について多数意見あり)

事務局：防災無線については安全対策課が担当課となりますが、防災テレフォ

ンサービスで防災無線の内容を聞くことができます。

提案議題と論点がずれましたので議題に戻りたいと思います。

委員：環境美化運動という名目のみでは捨ててあるものは何でも集めてきていいと思ってしまう。

委員：「道路上のごみのみを集めてください」ということは自治会回覧に書いてあったが、回覧ではなく全戸配布にしたほうが周知を図れるのではないか。

委員：民地や道路関係なくきれいにしないと街はきれいにならない。

委員：道路上のみなのは鎌ヶ谷市だけなのか。

事務局：把握しておりません。

会長：本議題については次回の検討課題にしましょう。

事務局：そのようにいたします。

6. その他

①路上喫煙禁止推進地区の状況について

事務局より説明。

委員：吸殻の数はごみの数に含まれるのか。

事務局：その様になっております。

委員：推進地区啓発の指導員がいたことで路上喫煙やポイ捨ての抑止力になったのか。

事務局：この該当個所が推進地区になったことを指導員が周知することで、ある程度効果はあったかと思えます。

委員：資料を見ると指導員配置後はたばこのポイ捨て本数は減ったが、その後また増えている。再度啓発すべきではないか。

事務局：キャンペーンの際に再度チラシ配りをするようにいたします。

委員：推進地区指定の際に灰皿を設置するようにはしなかったのか。

事務局：本協議会で議論した結果、禁煙が時代の流れということで灰皿は設置しないこととなりました。

委員：空港のようにきれいな喫煙室を設ければ、喫煙者はそこで吸うので駅前がきれいになるのではないか。

事務局：市が喫煙を推奨していると思われることが考えられます。

会長：次の検討課題としましょう。

②委員より質疑

委員：ごみの回収について、市のホームページ上に「2種類のごみが出る日は、1種類を先に持っていく」ということが掲載されていたので説明をお願いしたい。

(事務局より説明)

事務局：啓発のチラシについて自治会を通じて配布するようにいたします。

委員：6分別に変わったことによって経費に変化があったのか。

事務局：調査するようにいたします。

その他特になく閉会

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するために次に署名する。

平成23年 7月14日

氏名 石田 慶裕 _____

氏名 片平 房子 _____